

需要が高止まりの仙台圏で 物件の有効利用に日々努力

震災から丸2年を経た今も、住宅に対するニーズが大きい仙台圏。不動産の不在所有者が現状を認識し、物件を手放し、流動化させるのが喫緊の課題。このテーマに果敢に取り組むのが永大ハウス工業だ。



永大ハウス工業で戸建てやマンションを購入、売却したみなさんの笑顔と、それをサポートした同社スタッフ

仙台圏で高まる中古の マンション・戸建て需要

「宮城県内外にお住まいで、県内にマンションや土地、戸建住宅をお持ちの方は、ぜひ一度弊社に、ご相談いただけないでしょうか」と、永大ハウス工業代表取締役社長の平尾領司氏は、呼びかける。

大震災から丸2年が過ぎたが、仮設住宅や知人宅などに身を寄せ、住宅を探している人はまだまだ多い。福島県などからの避難者も多く、宮城県内の住宅供給は、まったく需要に追いついていないのが現状だ。

「新築施工も盛んですが、大工さんが不足し、工期が従来の倍以上かかる例がめずらしくありません。そこで、早く自宅に住みたい」というお客さまのニーズが中古住宅・マ

ンションに向かっているのです」(平尾氏)

転勤族が多い仙台市内の特性として、他県在住者の所有するマンション・戸建て物件が多いという。また、相続が発生したが、子どもたちは県外にいて、なかなか手続きが進まず、土地や住宅が有効利用されない例も多い。そんな中、6店舗の支店網を有し県内最大級の規模でサービスを展開するのが永大ハウス工業だ。仙台市内はもとより宮城県内全域、さらに近県までもカバーしている。



永大ハウス工業
代表取締役社長
平尾 領司氏

「弊社の仲介で売却成約に至らない場合は、再査定の上、弊社および関連会社による現金買い取りも可能です」

お問い合わせ

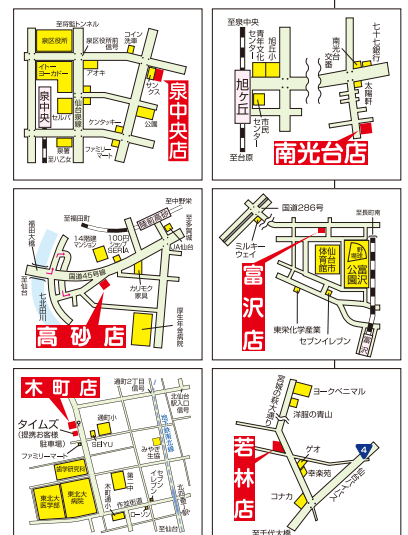
株式会社永大ハウス工業

〒981-8002

宮城県仙台市泉区南光台南1-15-32

☎0120-11-2440

<http://www.eidaihouse.com/>



永大ハウス工業は、仙台市内に6店舗を展開する県内有数の仲介業者である

売却、購入、住み替えなどが必要となる諸手続きのすべてにワンストップで対応。他県在住でも安心して相談できる。物件を所有している人は、住宅供給の一助にもなる有効利用を考えてみてはいかがだろうか。

また、活性化を見込み仙台圏での賃貸業を考える人も増加傾向にあるが、投資用物件の購入でも、地域密着型で四半世紀の歴史を持つ、永大ハウス工業の信用と情報が役立つだろう。